

NZとUSAで稼働する林業機械

New Zealand



USA Link-Belt



北米は Link-Belt ブランドで展開

BACK NUMBERS

森友 vol.13

米崎銘木株式会社
京都府
SH75X-6A KESLA20SH mkIIハーベスタ
株式会社柳沢林業
長野県
SH135X-7 KESLA25SH mkIIハーベスタ
スルガフォレスト株式会社
静岡県
SH135X-6 KESLA25SH mkIIハーベスタ
株式会社鹿角緑地
秋田県
SH135X-7 KESLA25SH mkIIハーベスタ
千歳林業株式会社
北海道
SH120-7 IWAFUJI グラッパ

森友 vol.12

越智重機林業
北海道
SH135X-7 PONSSE H6 ハーベスタ
有限会社真貝林工
北海道
SH135X-7 MSE-TR-550 トリケラハーベスタ
株式会社島田木材
富山県
SH135X-7 KESLA25SH mkIIハーベスタ

森友 vol.11

井上産業株式会社
北海道
SH135X-7 WOODY 50
みちのくバイオエナジー株式会社
青森県
SH120LC-7MH MURTO グラッパ
有限会社畜一林業
福島県
SH120-7 IWAFUJI GP-45A
有限会社西湘造林
神奈川県
SH75X-6A NANSEI グラッパ
竹上木材株式会社
和歌山県
SH135X-7 KESLA25RH mkII
随岐島後森林組合
鳥根県
SH120-7 NANSEI スイングヤーダ
有限会社つしまエコサービス
長崎県
SH135X-7 IWAFUJI グラッパ

森友 vol.10

仲山林業株式会社
岩手県
SH120-7 PONSSE H6
アブクマエコロジー有限公司
福島県
SH135X-7 KESLA25SH mkII
企業組合 山仕事創造舎
長野県
SH135X-7 IWAFUJI グラッパ
静岡市森林組合
静岡県
SH135X-7 KESLA25SH mkII
株式会社山崎木材市場
兵庫県
SH120-7 濠木仕様
福岡都市開発株式会社
福岡県
SH135X-6 KETO150
株式会社トライ・ウッド
大分県
SH135X-6 NANSEI NPH-48

森友 vol.09

オホーツクバイオエナジー株式会社
北海道
SH135X-6 グラッパ
雄勝広域森林組合
秋田県
SH135X-7 WOODY
田中林業株式会社
東京都
SH75X-6A KESLA20SH
株式会社守岡林産
広島県
SH135X-6 KETO
株式会社高知官材
高知県
SH135X-6 KESLA25SH

森友 vol.08

苫小牧バイオマス発電株式会社
北海道
SH250-6MH
株式会社
レンタルのニッケン
東京都
株式会社 ヨシカワ
石川県
八頭中央森林組合
鳥取県
SH75X-6A
丸和林業グループ
山陰丸和林業株式会社
京都府
SH135X-6

森友 vol.07

青藤重興業
北海道
SH135X-6
気仙地方森林組合
岩手県
SH120-5
小田原緑化開発
群馬県
SH135X-6
白川町森林組合
岐阜県
SH135X-3B
丹波市森林組合
兵庫県
SH75X-3B
山陽商事
岡山県
SH125X-3
宮崎森林発電所
宮崎県
SH120-5

森友 vol.06

五島森林組合
長崎県
SH135X-3B
四万十町森林組合
高知県
SH75X-3B
飛騨高山森林組合
岐阜県
SH120-5

森友 vol.05

グリーン・シャイン
鳥取県
SH75X-3B
秋田グリーンサービス
秋田県
SH75X-3B
つがる森林組合
青森県
SH135X-3B

森友 vol.04

山崎木材
広島県
SH135X-3B
美山町森林組合
福井県
SH135X-3B
群馬県森林組合連合会
群馬県
SH120LC-5SM
北海道ニッパ
北海道
SH135X-3B

森友 vol.03

上野物産
鹿児島県
SH75X-3B
長浜市伊香森林組合
滋賀県
SH135X-3B
神子沢林業
山梨県
SH120-3
木材商秋田林業
徳島県
SH120-5
竹田木材
石川県
SH135X-3B
よつばフォレスト/浅野産業
北海道
SH135X-3B

森友 vol.02

瀧瀬林業
高知県
SH75X-3
松阪地区木材協同組合
三重県
SH135-3B
株式会社城域森林組合
埼玉県
SH75X-3B
西垣林業
奈良県
SH200LC-5SM
日和田林産
岐阜県
SH135X-3B
三井物産フォレスト
北海道
SH120-3

森友 vol.01

萬進寺林業
鹿児島県
SH135X-3
美山村森林組合
和歌山県
SH75X-3B
三次地方森林組合
広島県
SH75X-3
二和木材
岩手県
SH120-3

森友

SHINYU vol.14 2022 AUTUMN CONTENTS



株式会社 リーフフォレスト
大分県
SH75X-6A KESLA 20SH mkII

株式会社 あすなる四国支社
高知県
SH135X-7 MSE フェラーバンチャザウルスロボ

北はりま森林組合
兵庫県
SH75X-7 KESLA 20SH mkII

下呂総合木材市売協同組合
岐阜県
SH120LC-7SM (スミマックス)

美和木材協同組合
茨城県
SH135X-7 MSE ハーベスタ(トリケラ)

浜崎製材 株式会社
福島県
SH135X-7 AFM テレスコピックアーム&伐倒ソー

株式会社 昭林
岩手県
SH120-7 PONSSE H6

住友建機株式会社

住友建機販売株式会社

〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1 (ThinkPark Tower) TEL.03-6737-2610
北海道統括部 TEL.011-765-3355 東北統括部 TEL.0223-24-1192
関東甲信越統括部 TEL.0480-23-8901 中部統括部 TEL.0562-48-5200
関西統括部 TEL.06-6476-3736 中四国統括部 TEL.082-941-5100
九州統括部 TEL.092-934-0058

●オペレータの養成・資格取得のご相談は 千葉教習センター TEL.043-420-1549
愛知教習センター TEL.0566-35-1311 大阪教習センター TEL.06-6476-4555

<https://www.sumitomokenki.co.jp>

LEAVE THE FOREST

次の世代に森を残す

株式会社リーヴフォレストは、大分市で3年前に創業された新しい会社である。社員数は、社長を含め現場系5名、事務員1名の計6名で構成され、平均年齢は32歳と若さあふれる企業だ。業務内容は、間伐を主体に大分県全域と福岡県南部地域を施工エリアとして、昨年度の素材生産量は約9,000m³。保有機械は、SH75X-6A KESLA 20SHmkII、SH75X-6A グラップル、SH135X-7フェラパンチャーの3台で、すべて住友建機製で揃えていただいている。



株式会社 リーヴフォレスト

本社所在地：大分県大分市高江南1-30-2
 代表取締役 児玉 公博 様
 電話 080-5218-0088
 創業 令和元年

信頼できる機械との出会い

ホテルマンという全くの異業種からキャリアをスタートされた児玉公博社長が、大野郡森林組合の「緑の雇用事業」を通じて林業に携わり十余年、その間ご苦労されたことなども含めて色々お話を聞くことができた。

「大分県の林業関係者は法人個人あわせて100社ほどであると聞いています。そして、その90%は皆伐専門で仕事をされていて弊社のように間伐主体の会社は少ないそうです。ただ、間伐といっても、5~15ha位の広い現場が多く、その箇所数も多いので高性能林業機械の導入は必然でした。」

現在所有されている林業機械をすべて住友建機製とのことでその選定理由をお伺いした。

「以前勤務していた会社で、住友以外のベースマシンにKESLAがセットされた車輛に乗っていましたが、相性が良くないのかしょっちゅうオーバーヒートし



SH75X-6A KESLA 20SHmkII

ました。30分稼働させては20分冷ますといった作業効率の悪いものでした。それでもKESLAのハーベスタによる作業は測尺も正確だし、速さよりも一本ずつ確実に、きれいに造材できるので間伐には最適です。ある時、住友ベースの機械で作業する機会があり、夏場の過酷な条件にもかかわらず、朝から晩までオーバーヒートすることなく稼働させることができました。その時は本当に感動しました。住友とKESLAの相性は最高です。その日から住友機への信頼が始まりました。」

将来の展望

「林業は、美しい森の中で自然とふれあい、それを守っていく やりがいのある仕事です。しかし、仕事の内容に見合った労働条件を整えられていないのが現状で、週休二日制の導入や社員の年収のアップなど、労働環境を整えていきたいと思っています。作業効率の向上のため、高性能林業機械がますます重要な要素になっていくと考えています。」

レポート担当： 鮫島 圭介

リーヴフォレスト様とはレンタル機運転指導の時から長い付き合いをさせて頂いております。大分支店では現場でのトラブル発生時に迅速な対応を行い休車時間を最小限に抑えられるよう引き継ぎサポートさせて頂きます。



住友建機販売株式会社 大分支店
 〒870-0018 大分県大分市豊海5丁目4番17号
 TEL 050-9001-8654 FAX 097-533-2385



SH75X-6A IWAFUJI グラップル



左より：佐藤良祐さん、田口哲士さん、児玉公博代表取締役、小野道一さん、川野孝太郎さん



SH75X-6A KESLA 20SHmkII



SH135X-7 MSE フェラーバンチャザウルスロボ

四国の森に活力を

「株式会社あすなる」は、国有林で従事する労働者の「白ろう病」認定などを求めた労働組合「全林野」を母体として、昭和61年12月に東京で発足、そして全国各地に支社が設けられ、その四国支社として、昭和63年高知市に「株式会社あすなる四国支社」が設立された。

事業発展を支える高性能林業機械

業務内容としては、全国他支社が土場での検知業務を主業務としているが、四国支社はそれに加えて、四国全域の国有林の造林・間伐などの森林整備事業や、伐採・集材・造材などの木材生産事業と林業全体に業務を拡大することによって順調に発展してきた。社員数は素材生産関係40名、土場関係40名、事務所6名、臨時雇用も含めると90名を超える。機械化は18年前から本格的に始め、保有する高性能林業機を中心に機械化を進め、グラップル22台、スイングヤード4台、ハーベスタ6台、プロセッサ2台、フォワーダ13台、フェラバンチャー2台、バックホー1台、タワーヤード1台。その他ドローンも3台所有している。

令和2年度の事業実績は、素材生産量 35,000m³、造林事業 植え付け13.5ha、切捨間伐70.1ha、森林作業道作設 43Km、土場での検知業務 50,000m²である。短期間に多くの機械を導入されているが、そのメーカーや機種を選定理由を担当の阿部淳也事業課長にお聞きした。「私自身特に林業機械への深い知識を情報を持っているわけではないので、過去に導入実績のあるメーカーさんから選定しました。ただ、ハーベスタに関しては、何社もデモ機を持っていただき比較しました。ヒノキを扱うことが多いので、KESLAのハーベスタがもっとも優れていたのを選びました。」

地域社会に貢献、還元できる会社づくり

株式会社あすなるの他支社とは違う独自の事業展開で発展してきた四国支社を率いる 篠原久広支社長にお話を伺った。「7年前に支社長に就任した時から社員に対して言ってきたのは、国有林での仕事は、公共事業であり、国民の財産である国有林を土台として自分たちの仕事や生活が成り立っていることを自覚して欲しいということです。仕事の環境としては、生産性の向上と社員の安全を考慮して高性能林業機械の導入を積極的に進めてきました。あとは大型機械の稼働率をあげることで、ドローンの有効活用ですね。今はドローンで苗木の搬送作業をしていますが、架線に活用できるもっと大型のドローンを導入したいと思っています。

今後は、民有林の仕事も増やしていきたいと考えています。材一本一本に対する丁寧な扱いなど、民有林で仕事をされている他社の仕事には学ぶべき部分も多々ありますので、競合するためのノウハウの集積と技術の向上、ICTの導入や促進などが必要だと思っています。森林を通じて今以上に地域社会に貢献、還元のできる会社を目指していきます。」

レポート担当：河野 恵祐

「あすなる四国支社は、四国全体の森林を整備されております。広域に渡るアフターフォローを四国各地の整備拠点と連携し、ご満足頂けるサポートに努めます。」



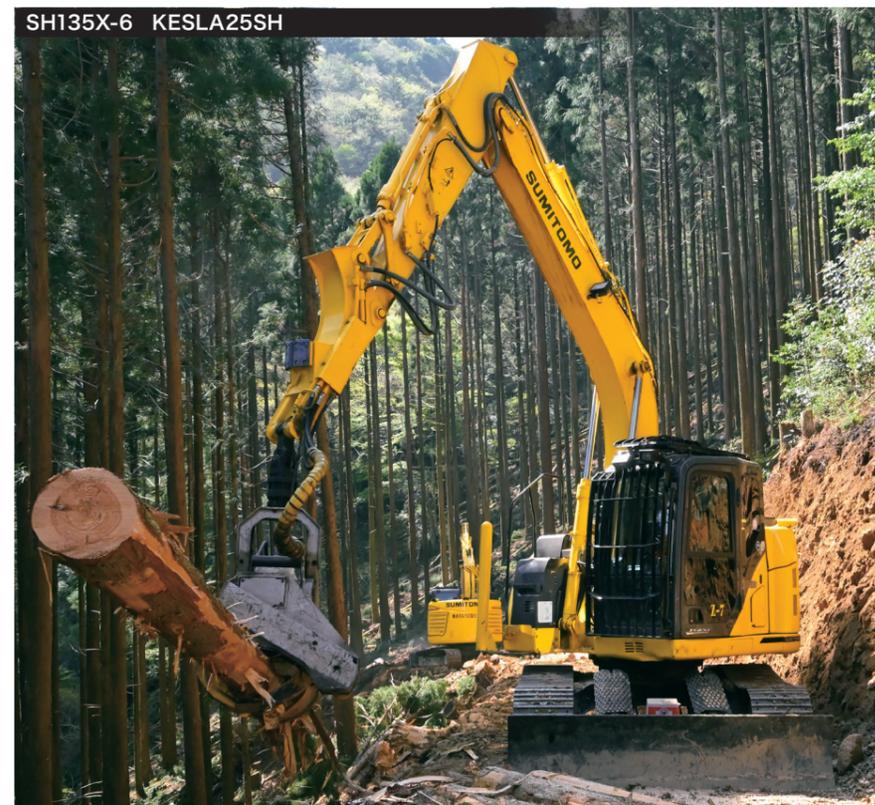
住友建機販売株式会社 松山営業所
〒791-8044 愛媛県松山市西垣生町 320 番地
TEL (089) 974-0632 FAX (089) 946-6081

SH135X-6 KESLA25SH

SH135X-7 MSE フェラーバンチャザウルスロボ



SH135X-6 KESLA25SH



株式会社 あすなる四国支社

本社所在地：高知県高知市塚ノ原433番地2
支社長 篠原久広 様
電話 088-843-8012
創業 昭和63年



阿部 淳也事業課長 野々下 和也さん 谷本 信也さん 黒瀬 宗樹さん
岩藤 陽祐さん 松浦 幸一さん 菊地 正人現場代理人 平野 伸明さん 赤松 和幸さん



SH75X-7 KESLA 20SH mkII

貴重な森林資源を 次世代に引き継ぐために

北はりま森林組合の所在する多可町は、兵庫県のほぼ中央に位置し、平成17年に旧加美町、旧中町、旧八千代町の3町合併によって誕生した。それに合わせ、3町にそれぞれあった森林組合を合併して北はりま森林組合が発足しました。以後、平成19年に加西市森林組合と合併、平成22年に加東市、平成23年に西脇市への区域拡大が実現して北播磨地域の森林のほぼ全域を区域とする組合に発展している。組合の区域面積は約62,600ha、そのうち森林面積は約37,000haである。樹種は多可町の人工林では、ヒノキ72.4%、スギ27.6%の比率になっている。



SH75X-6A MSE フェラーバンチャザウルスロボ



SH135X-7 NANSEI 木材グラップル



左より：田野 智徳さん 石塚 博昭さん 戸田 光哉さん 藤田 和則 参事 梅田 和彦さん 梅田 幸平さん 大橋 佑輝さん



北はりま森林組合

本社所在地：兵庫県多可町加美区豊部1922-4
代表理事組合長 中道 忠憲 様
電話 0795-35-1177
創業 平成18年4月

高性能機械の導入で生産量が大幅アップ

今回地域林業の担い手として組合を牽引されている、代表理事組合長中道忠憲様に組合の現況や取り組み、将来の展望などをお話いただきました。

「森林組合の発足以来、数年の間に施業区域は広がりましたが、施業の中心はやはり多可町になります。組合の構成は、正組合員2229名、準組合員304名の計2533名で、1名あたりの森林面積を平均すると1000㎡程度の零細所有者が多いのが特徴です。社員数は、事務系職員15名、正作業員23名、臨時作業員14名、協力事業体18社。平均年齢は43歳。UターンやIターンのメンバーもかなりいます。製造業からの転身が多いですね。また、兵庫県

林業大学校の新卒者など、最近の傾向として、自然の中で仕事をしたいという若い人材が増えてきているのが組合として喜ばしいことだと思っています。素材生産は、間伐がメインでその生産量は2018年までは年間約15,000㎡程度でしたが、高性能林業機械を導入した2019年以降は25,000㎡から28,000㎡と大幅に増加しました。作業班は以前1班4名の6班構成でしたが、この一年はウッドショックを活かすため1班7名の3班体制で搬出を重視して施業しています。今、保有している林業機械は合計28台、そのうちハーベスタが3台、プロセッサが1台となります。今回住友建機さんから0.25㎡クラスのKESLAを導入しましたが、オペ

レーターがデモ機に乗って作業効率の高さを評価しての導入なので楽しみにしています。作業班が安全で楽しく働いてくれる職場環境を作ることが大切だと思っています。現在は月曜ですが、コロナ前は月曜と金曜の週2回安全朝礼を行っていました。現場も直行や直帰するのではなく、タイムカード制を取り入れています。毎日顔を合わせ、安全の確認やコミュニケーションを図る事が良い仕事に繋がると考えるからです。

将来の展望

森林の零細所有者が多いとお話しましたが、最近は所有者の山への関心が薄れてきているかと思っています。山林の地籍調査も遅れていて、境界のはっきりしない地区もかなり有ります。行政から、3年後には組合で地籍事業を進めるよう依頼をうけています。また、平成21年から集約化団地施業への取り組みを続けていますが、材価が低迷、横ばいの状況が続く中、採算ベースとなる機械化効率作業の確立

など、課題は山積しています。令和3年までの7年間で20団地の施業を完了しましたが、今後も森林の団地化をさらに進めるつもりです。」

レポート担当：木下 明洸
北はりま森林組合様とは初めて導入頂いたときから、お付き合いさせて頂いています。今後も大阪住友建機さんと協業で、お客様を全力でサポートしていきます。



住友建機販売株式会社 北近畿支店
〒620-0803 京都府福知山市宇観音寺340-1
TEL 0773-27-2187 FAX 0773-27-5256

レポート担当：増田 雄介
現場の突発的なトラブルも住友建機さんと協同し、いち早く現場に着く方が対応するなど、ダウンタイムを最小限に抑える活動を提供していきます。



大阪住友建機株式会社 滝野営業所
〒679-0211 兵庫県加東市上滝野83番地1
TEL 050-9001-6454 FAX 0795-48-4401



SH120LC-7SM (スミマックス) IWAFUJI グラップル



地域林業と森林環境を守って40年

下呂市は岐阜県の中央に位置し、中山間地域の森林資源の豊富な地域である。岐阜県は全国でも有数の製材業者が多い県であり、下呂市とその周辺地域に集中している。昭和58年、下呂市内3か所にあった木材市場が、都市計画で現在地に移転し競合しながら施業していたが、平成元年に3市場を統合して下呂総合木材市売協同組合が発足した。



今年も住友建機のSH120-7スミマックスを導入したので3K業務からかなり解放されると思っています。山林部門は10年前に開設しました。自前で山を買って、ニーズにあった木材を市場に出すことに特化して利益を出すことに成功しました。

次世代に願うこと

来年、下呂総合木材市売協同組合は解散して、社員や機械など全てを南ひだ森林組合に移譲することとなりました。ウッドショックもあってかなりの黒字の出ている組合を何故解散するのかという声も聞きますが、平成11年に森林組合を合併させ隣地に誘致したのは、将来私が引退する時の受け皿と考えたからです。引退する人間はきれいに身を引き、これから頑張ってくれる人たちに何も言うべきでは無いと思っています。ただ、地元を大切にしたい。先人が守り続けた森林を大切に活用し、次の世代に渡して欲しいと心から願います。」



下呂総合木材市売協同組合

本社所在地：岐阜県下呂市乗政122-2
理事長 杉山 永喜 様
電話 0576-26-3202
創業 昭和58年

発足時、地域の素材生産業者60名が組合員として参加していたが、40年を経た現在では組合員は25名に減少している。理事長就任以来、今日まで26年にわたって組合を牽引されてきた杉山永喜理事長にお話を伺った。

豊富な資源の活用方法が課題

「岐阜県のスギやヒノキの人工林の蓄積量は、約1億8,000万m³あります。しかし、木材市場に出てくる伐採された木の在籍量は年間60万m³程度です。下呂市では3万m³しか市場に出てきていません。単純に計算して、植林しないでも300年分の資源がある訳です。この豊富な資源を全く有効に利用できていません。木材の流通を川に見立て

た時、木材市場は川上も川下も見える中間地点に位置づけられます。川上の素材生産業者には間伐補助や機械購入の補助など手厚い補助があるのに、川中の、特に零細の製材業者などは利益を全く出せていない状況が続いています。昭和46年の産出量160万m³をピークに減少が続いています。材価の低迷、労働者の減少。私が理事長に就任して以来この状況をなんとかしたい。今まで林業を支えてきた零細の製材業者を助けたいと考えてきました。

組合は、素材生産の山林部と市場売りの2部門に分かれています。市売部門は、作業効率の向上を目指して機械化を進めて来ました。



後列左より：中島 大輔さん 小林 仁志さん 泉田 陽亮さん 島田 直人さん 小林 拓平さん
前列左より：大前 千穂子さん 杉山 永喜理事長 小林 奈津美さん 野畑 奈緒美さん



細江 孝広さん 新家 小奈恵さん

レポート担当：溝口 博

地域と後継者不足の解消になればとの思いで環境教育インストラクターの講習を受講し、山の大切さ・森林の大切さを地域の青少年と共有しました。弊社が全力で後押しをして地域に貢献できるよう様々なサポートをお手伝いできるよう全力で頑張ります。



住友建機販売株式会社 飛騨支店
〒506-0035 岐阜県高山市新宮町 830 番地 17
TEL 050-9001-5978 FAX 0577-33-4182



創業から60年、 意欲と能力を発揮して 新しい林業への挑戦

美和木材協同組合は、戦後の復興期の住宅建築ブームの中で
木材需要の高まりに応えるべく、
昭和38年に地域の製材業者14社が、
国有林の立木を、共同購入することを主な目的として、
中小企業協同組合法に基づく法人組織として設立された。

SH135X-7 MSE ハーベスタ (トリケラ)



美和木材協同組合

本社所在地：茨城県常陸大宮市鷺子46番地の1
理事長 川西 正則 様
電話 0295-58-2899
創業 昭和38年4月

発展の礎は理事長の英断から

昭和40年、東京営林局の事業部長
さんから臨時製品生産請負事業（臨
製）の話があり、水戸営林署と8,000
㎡の請負契約を交わす事になり、組
合直轄の作業班を組織して業務遂行
する事になりました。

この時、当時の理事長から臨製の現
場監督に採用されて、以来57年、
組合を率いてこられた現理事長の川
西正則さんに、今日までの組合の歩
みや今後の展望などを聞きました。

当時の高井理事長さんが臨製を組
合員に相談したところ、皆さんから
賛成が得られなかったそうです。注
文材等うまい味のある自社の仕事
が優先だったからです。しかし国が
行うと

いう事業には協力すべきだと 高井
理事長は考えられて、新たに作業班
を編成して臨製の導入に踏み切りま
した。

高性能林業機械等なかった時代、
チェーンソーと鳶と集材機は阿波山
製品事業所から借り受けて、巻き立
ては人力での作業で何とか期間内に
完了する事が出来ました。

顧みれば組合内に、直轄の作業班
を以って臨製に取り組んだ事が、組
織としての将来と方向性を決定づ
け、同時に社会的な信用を向上させ
る英断でありました。その実績と業
務評価が、翌年に水戸営林署から
12,500㎡と前年を上回る契約を結
ぶ事となり、今日に繋がっています。

新しい林業への挑戦

現在組合の職員は37名で、生産が
22名、造林10名、トラック運転手が
4名、オガ粉製造が2名です。平均年
齢は40歳、生産班は5班で班長会議
の中で検討され構成メンバーを固定し
ないで交流するようにしています。高
性能林業機械は39台の保有で、その
内住友さんの機械は11台です。現場
からの



意見を聞いて決めています。住友さん
の機械に対する現場の評価は非常に高
いという報告を受けています。

昨年度の生産量は35,000㎡でした。
作業員数に比べて機械が多い割には
生産数量は少ないと思われるかもしれ
ませんが、8時始業開始16時30分終
業の定時就業制で残業はありません。
将来的には50人規模にしたいと考
えていますが、高卒者の応募が少ない
等作業員の確保が難しい状況にあり
ます。

しかしながら、林業は成長産業とい
われ、伐って、使って、植えて、育
てる、緑の循環システムの構築と脱
炭素社会への貢献、さらに木材利用
が住宅から中大規模建築物へと推
進されてゆく状況の中で、木材の
供給源である原木生産を担う私共
林業事業者が、先進的林業機械等
をフル稼働して生産量を一段と高
め、若い労働力の確保に全力で取
り組むという使命感に燃えて新し
い林業への挑戦をしていきたいと
考えています。



SH135X-7 MSE ハーベスタ (トリケラ)



SH135X-7 MSE ハーベスタ (トリケラ)
SH135X-6 MSE フェラハンチャーザウルスロボ
SH135X-6 IWAFUJI プロセッサ



左より 吉崎 進さん 會澤 拓さん 川西正則理事長 石川 司さん

レポート担当：野原 幸一
世界がカーボンニュートラルを目指す中
で林業の重要性が高まっています。高
性能林業機械の導入を通して、価値あ
る自然をお客様と共に守って参ります。



住友建機販売株式会社 茨城支店

〒311-3116 茨城県東茨城郡茨城町長岡 4302
Tel 050-9001-8607 Fax 029-292-8243



SH135X-7 AFM テレスコピックアーム&伐倒ソー



地元の人たちに喜ばれる 森林を創る

浜崎製材株式会社は、昭和31年8月に現会長濱崎喜一郎氏によって浜崎材木店として開業された。その後昭和34年に製材工場を新設し、一般建築材の販売を主業務とする。昭和50年に法人設立し、現社名「浜崎製材株式会社」とした。平成31年新規事業として「林業部」を立ち上げ素材生産業に着手し、現在に至る。浜崎製材株式会社が所在する福島県本宮市は、福島県の県北、中通りに位置し、北西に奥羽山脈の南端、秀峰安達太良山を望み、東の阿武隈高地のなだらかな丘陵地とに挟まれた、江戸時代より奥州街道の本宮宿として栄えた歴史ある町です。



SH135X-7 MSE ハーベスタ (トリケラ)



浜崎製材 株式会社

本社所在地：福島県本宮市高木字猫田46-2
代表取締役社長 濱崎さちえ 様
電話 0243-33-4400
創業 昭和31年8月

最初は端材のチップ加工から

「社名は製材ですが、90%木材チップ製造の会社です。」と濱崎さちえ代表取締役は、にこやかに話しはじめられた。「現会長が製材の過程で出る端材をチップ加工したことから始まり、建築材がプレカット中心になり、製材の仕事が少なくなっていくのではないかと危機感から、チップ加工専門に事業展開をしました。その事業に伴って、より効率の良いワンウェイ方式のチップ生産のために、ハマサキローリングバーカー（木材皮むき機）やトロンメルスクリーン（チップ選別機）などチップ製造に必要な機械を考案し、100社以上のチップ工場に採用を頂いています。」

その後社業は順調に発展し法人化や大手の製紙会社との取引も始まる。現在チップ工場では、製紙用と燃料用のチップを製造している。順風満帆のようなのに、なぜ平成31年に新たに林業部を立ち上げられたのですか?の問いに。

素材生産への新たな取り組み

「一人親方の高齢化など、林業担い手不足はとても深刻な問題です。将来の森

林や里山を守り、自社の原材料の調達を円滑にするためには積極的に林業に取り組む必要があると考え、私が林業部の立ち上げを提案しました。」と石川和弘常務取締役。「ただ、誰も山仕事の経験がないので、何のノウハウもなく、山の買い方も分かりませんでした。私の父親が、シイタケの原木栽培用のホダ木をとるための山を持っていたので、そこで作道から集材までミニコンボ1台で見よう見真似で始めました。真似事から商売にするのは大変でした。会長からどんな仕事でもこなせるようになりなさいと教えられていたので、多くの人から教え

を受け、試行錯誤で山仕事に臨みました。作業班は6名編成で1班です。昨年の素材生産量は、5,500m³でした。今年からようやく採算ベースになり、今までチップ製造部門に頼りきりで迷惑をかけたので、これから恩返しを始めれると思っています。素人集団の私たちが何とか形になってきたのも高性能林業機のおかげです。現在山の現場用の機械は10台保有しており、ショベル6台のうち5台が住友建機製になります。山に入って気付いたのですが、私が子供の頃に見ていた山と違いました。昔のほうが、山はもっと整備されて美しかった

ように思います。山を美しく整備して地元の人たちに喜んでいただけるよう尽力するのが、この仕事に携わった私たちの責務だと考えています。」



SH75X-6A MSE グラップルソー



左よりの松本晋さん 紺野定一さん 石川和弘常務 伴場浩幸さん 菅野翔平さん 鈴木健三さん 速藤香奈子さん

レポート担当：長沼 亮

浜崎製材様には多くの住友機をご使用頂いており、機械性能・サービス等で評価頂いております。引き続き「山を美しく整備して地元の人たちに喜んでいただけるよう」微力ながらバックアップさせていただきます。

住友建機販売株式会社 郡山支店
〒963-0724 福島県郡山市田村町上行合字北川田15-3
TEL 024-943-5355 FAX 024-941-1078





豊かな森林資源と優秀な
人材育成で林業の未来を拓く



小笠原 崇人 取締役
遠野営業所所長

(株)昭林は、昭和35年盛岡市で素材生産を主な事業目的とし昭林興業(株)の名称で創業された。その後平成3年に大船渡市、宮古市、遠野市を基盤とする三陸林産興業(株)と合併し北上山地での事業が主力となり、社名を現在の(株)昭林に変更した。平成24年には、大船渡市に工場を構え、木材チップの製造販売を業務としていた進誠産業(株)(本社：東京都新宿区)と合併し現在に至る。合併当初より、代表取締役として(株)昭林を率いてこられた小林拓夫様にこれまでのご苦労されたことや会社の今後についてなどをお話いただいた。

SH120-7 PONSSE H6



株式会社 昭林

本社所在地：岩手県盛岡市南大通2-10-28
代表取締役 小林 拓夫 様
電話 019-624-2103
創業 昭和35年6月

信頼できる林業機械とともに

「現在の弊社の事業規模ですが、社員数は素材生産に携わる山林部が56名、製紙用や食品燻製用のチップの製造に携わる製造部が30名の合計86名在籍しています。昨年度の実績は、山林部が作業班9班体制で80,000㎡、製造部の木材チップ生産量が4,500tです。林業機械は、フェラバンチャーザウルス9台、ハーベスタ6台、プロセッサ4台、グラップル、グラップルソーなど21台、フォワーダー14台の合計54

台を保有しており、ショベル系40台のうち15台が住友建機製とメジャーになっています。平成3年の合併で従業員も増え、それに伴い生産量も大幅に増加しましたが、当時はアカマツや広葉樹を主に生産していたので、機械化は遅かったと思います。平成16年頃から、遠野営業所でスギやカラマツの生産が増加してきたことで高性能林業機械を使用する作業が標準になってきました。機械化が進むことで、生産量も上がりましたが、そ

れ以上に3Kと言われていた山林作業現場での事故が減ったことが喜ばしいことでした。給与も含め、安定したやりがいのある安全な働く環境を整えていくことで、優秀な若い人材が入ってくるようになりました。住友建機さんには、新しい技術を搭載した安全性の高い、生産性をアップする次世代マシンを開発していただくことを期待しています。

大震災を乗り越えて

苦労したことは、なんと言っても東日本大震災により大きな被害を被ったことです。弊社のメイン工場であった大船渡工場(チップ工場)が津波で全損、操業が不能となりました。人的被害がなかったのが救いですが、売上は70%以上の減となりました。大船渡営業所は辛うじて被災を免れましたが、沿岸部にあった製材所、合板工場、製紙工場、チップ工場など木材を買ってくれる事業所が、ほぼ全てが被災し木材需要は激減しました。岩手県山田町に工場を移転して被災後4ヶ月ほどで操業を始め、

再建を図りましたがその後数年債務超過の状態が続きました。会社が再建出来たのは、取引先・同業者組合・金融機関など各方面からの支援の賜物だと心より感謝しています。今後も取引先・従業員・株主から信頼され、これに応えられる事業体として成長していきたいと考えています。」

レポート担当：藤澤 祐

昭林様には住友機を多くご使用頂いており、燃費性能等評価頂いております。今後も機械性能やアフターサービス面等の評価を継続出来るように取り組んで参ります。



住友建機販売株式会社 盛岡支店
〒028-4132 岩手県盛岡市渋民字岩鼻20-21
TEL 050-9001-8636 FAX 019-683-1057



食品燻製用のチップ



SH120-5 MSE フェラバンチャーザウルスロボ

SH120-7 PONSSE H6



左より：林崎加豆人さん、木元真悦さん、菊池一貴さん、菊池尚さん、木元良太さん